

平和のために僕らにできること
今この時代に世界中で多くの人が平和を願
っています。しかし、世界を見渡してみると
一向に戦争や紛争はなくなりません。戦争が
起こってしまいう理由には、民族、宗教、資源
政治、領土などさまざまなものがあります。
これらが複雑に合わさって争いが起こってい
ます。今まで地球上では数え切れないほどの
戦争や紛争が起こってきました。そして今も
世界の多くの場所で争いが起こっています。
戦争の辛さや苦しみ、悲しみをみんな知って
いるはずなのに人類は何度同じ過ちを繰り返
すのでしょいか。戦争に発展する理由がいろ
いろあっても戦争によって解決する問題など
ないと思います。戦争や紛争が起これば多く
の人が命を失うことになりました。大切な命が
一つでも失われたらもうそれだけで何も良い
ことなんてありません。命を失わなかったと
しても心に大きな傷を残します。世界中の人
々はみんな同じ人間です。つまり、みんな仲

間です。肌の色が違うから、考え方が違うから、宗教が違うから、そんな理由でお互いに傷つけ命を奪ってはいけません。同じ人間、仲間ならお互いに助け合って生きていくべきです。

戦争や紛争をなくし更に多くの人が平和に暮らせるようにするために僕たち中学生でできることは何か考えました。

一つは、ひとりひとりが平和と命の大切さを意識することです。日本は今まで約七十七年間戦争をしないできました。第二次世界大戦の後、日本国憲法において「戦争の放棄、戦力の不保持、国の交戦権の否認」とあるからです。多くの国で戦争や紛争が起こっている中で、日本は平和な国だと思えます。そのため過去に起こった戦争について詳しく知る機会が少なくなっていると感じます。いつまでも自分のことのように関心を持ち常に心に留めておかなければいけません。僕たちは過去の苦しく悲しい戦争のこと、今の平和な生

活の両方についていつまでも後世に語り継いでいかなくてもはいけないと思います。二つ目は、たくさんの方の知識を持つことです。僕たちは、いま世界の中でも平和な世の中で生活し日々多くのことを学習することができています。これらの知識は、これから社会にでていくための基礎となり役立つものだと思います。そのことが使命だと思えます。僕たちのまわりにはたくさんの方の情報があります。その情報にははたたくさんの情報があります。その情報には正しいもの、正しくないもの、どちらにも存在します。例えば、核兵器は危険なものだといふことは多くの方が知っています。それなのに、「自分の国を守るため相手を脅かし戦争や紛争を起こさないようにするために核兵器を作る」という情報があった時、それは本当に正しいのでしょいか。このようない見正しいように聞こえる情報に惑わされてはいけません。知識は大切な財産です。その大切な財産を戦

